

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社  
コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 羽石 是之 (TEL) 028-665-1111  
四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月16日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,881	29.7	1,229	399.0	1,286	353.3	1,097	—
25年3月期第2四半期	8,391	0.2	246	△14.8	283	△25.9	△6	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,364百万円( —%) 25年3月期第2四半期 △281百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	39.51	—
25年3月期第2四半期	△0.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	23,192	14,897	64.2	536.10
25年3月期	21,180	13,601	64.2	489.43

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,897百万円 25年3月期 13,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	3.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 2円50銭 記念配当 1円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,600	20.0	1,800	95.6	1,800	81.2	1,300	—	46.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	28,392,000株	25年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	602,762株	25年3月期	601,540株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	27,789,511株	25年3月期2Q	27,794,789株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
四半期連結損益計算書.....	7
四半期連結包括利益計算書.....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	11
(継続企業の前提に関する注記).....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	11
(セグメント情報等).....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策や金融緩和の効果に対する期待感から、円安・株高への転換や個人消費の持ち直しにより、緩やかな回復基調で推移しました。

海外におきましては、米国では緩やかな回復傾向が見られましたが、欧州での債務問題の長期化、中国等の新興国経済の減速など、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが市場とする食品業界は、消費の低迷による商品の低価格化や差別化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、市場ニーズに対応するため、ワールドワイドに市場動向を調査し、レオロジー（流動工学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当社グループの事業は、顧客企業の設備投資動向等の影響を受けるため、年度の中でも第2四半期連結会計期間および第4四半期連結会計期間に売上が多く計上される傾向にあります。

報告セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

## 【食品加工機械製造販売事業】

国内市場での食品成形機において和洋菓子を生産する主力の「火星人 CN580型」、「火星人 CN020型」の販売は前年並みとなりましたが、中華まん用の「火星人 CN600型」、ハンバーグやメンチカツを生産する「2列火星人 WN055」の販売が好調に推移したため、売上が前年より増加しました。製パンライン等においては、全体的に大手顧客向けの高額なラインが多く、売上が前年より大幅に増加しました。なかでも「ペストリーライン」、「ブレッドライン」、サブレ・パイ等を生産する「菓子生産ライン」、新機種の調理食品を生産する高速の多列包あん機「メガフォーマー」（昨年販売開始）や高品質のハードロールやピザ生地などの生産用として分割まるめシステム「VRライン」（昨年販売開始）などの販売が好調でした。

アメリカ市場では、食品成形機において「火星人 KN550型」の調理業界への販売が好調で、売上が前年より増加しました。製パンライン等では、売上が前年並みとなりました。

ヨーロッパ市場では、食品成形機において「火星人 KN550型」の調理業界やチーズ業界への販売が好調で、売上が前年より増加しました。製パンライン等においては、売上が前年並みとなりました。

アジア市場では、食品成形機の売上が前年より増加しました。主な要因としては、中国市場において「中華まん」や「月餅」を生産する「火星人 KN550型」、「火星人 KN500型」の販売が好調に推移したことがあげられます。製パンライン等においては、台湾市場において「MMライン」、香港市場において「HMライン」の販売があったことにより、売上が前年より増加しました。

修理その他は、国内は前年並み、海外では売上が前年より増加しました。

**〔食品製造販売事業〕**

国内の(有)ホシノ天然酵母パン種においては、今期から台湾向けのホシノ天然酵母パン種需要が増加したことにより、売上が前年より増加しました。アメリカのオレンジベーカリーでは、バタークロワッサンの販売が好調であったことと、既存顧客へのパイ、デニッシュペストリーなどの販売量増加により売上が増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,881百万円（対前年同四半期29.7%増）、営業利益は1,229百万円（対前年同四半期399.0%増）、経常利益は1,286百万円（対前年同四半期353.3%増）、四半期純利益は1,097百万円（前年同四半期は四半期純損失6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,748百万円増加し、10,647百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が売上高の増加により1,335百万円増加、仕掛品が277百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて263百万円増加し、12,544百万円となりました。これは、前払年金費用が169百万円増加、無形固定資産が39百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,012百万円増加し、23,192百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて750百万円増加し、6,607百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が278百万円増加、短期借入金が262百万円増加、賞与引当金が157百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて34百万円減少し、1,687百万円となりました。これは、長期借入金が122百万円減少、リース債務が19百万円増加、繰延税金負債が62百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて715百万円増加し、8,295百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,296百万円増加し、14,897百万円となりました。これは、利益剰余金が1,029百万円増加したことなどによります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末と同様に64.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年3月期の決算発表時(平成25年5月14日)に公表いたしました第2四半期(累計)の連結業績予想を変更しております。具体的な内容については、平成25年10月31日に公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,953,635	2,127,792
受取手形及び売掛金	3,081,001	4,416,039
商品及び製品	2,681,081	2,553,394
仕掛品	489,576	766,624
原材料及び貯蔵品	459,538	457,776
繰延税金資産	53,073	81,909
その他	195,801	257,376
貸倒引当金	△14,118	△13,147
流動資産合計	8,899,591	10,647,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,023,986	12,208,869
減価償却累計額	△7,729,231	△7,911,022
建物及び構築物(純額)	4,294,754	4,297,846
機械装置及び運搬具	5,967,108	6,212,337
減価償却累計額	△4,595,492	△4,713,235
機械装置及び運搬具(純額)	1,371,615	1,499,102
工具、器具及び備品	1,722,095	1,766,383
減価償却累計額	△1,610,302	△1,648,696
工具、器具及び備品(純額)	111,793	117,686
土地	5,196,173	5,224,629
リース資産	178,330	144,067
減価償却累計額	△114,457	△59,185
リース資産(純額)	63,872	84,881
建設仮勘定	169,885	25,492
有形固定資産合計	11,208,095	11,249,639
無形固定資産		
投資その他の資産	106,504	145,674
投資有価証券	467,451	486,412
前払年金費用	340,528	510,045
繰延税金資産	59,703	57,030
その他	126,511	124,894
貸倒引当金	△27,734	△28,775
投資その他の資産合計	966,460	1,149,607
固定資産合計	12,281,060	12,544,920
資産合計	21,180,651	23,192,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	506,574	785,414
短期借入金	3,395,377	3,657,377
リース債務	26,332	29,192
未払費用	364,228	403,491
未払法人税等	44,197	100,846
繰延税金負債	48,779	—
前受金	386,599	491,593
賞与引当金	482,664	640,271
役員賞与引当金	—	26,400
その他	602,136	472,963
流動負債合計	5,856,890	6,607,552
固定負債		
長期借入金	601,900	479,800
リース債務	40,517	59,908
繰延税金負債	298,910	361,190
再評価に係る繰延税金負債	596,904	596,904
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	17,404	17,462
その他	93,345	98,917
固定負債合計	1,722,261	1,687,461
負債合計	7,579,151	8,295,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,750
利益剰余金	5,842,230	6,871,959
自己株式	△169,133	△169,418
株主資本合計	20,085,596	21,115,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,438	55,911
土地再評価差額金	△5,354,957	△5,354,957
為替換算調整勘定	△1,174,578	△918,322
その他の包括利益累計額合計	△6,484,097	△6,217,368
純資産合計	13,601,499	14,897,672
負債純資産合計	21,180,651	23,192,686



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	8,391,942	10,881,915
売上原価	4,634,843	5,918,835
売上総利益	3,757,099	4,963,079
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	122,103	109,045
荷造運搬費	190,950	242,578
貸倒引当金繰入額	2,144	999
販売手数料	147,320	169,199
給料及び手当	1,140,364	1,181,323
賞与引当金繰入額	273,592	360,509
役員賞与引当金繰入額	11,100	26,400
退職給付費用	159,043	142,901
旅費及び交通費	185,329	199,897
減価償却費	134,971	118,210
研究開発費	314,019	315,101
その他	829,847	867,819
販売費及び一般管理費合計	3,510,788	3,733,985
営業利益	246,311	1,229,093
営業外収益		
受取利息	2,141	1,250
受取配当金	5,220	5,807
物品売却益	5,820	6,713
受取保険金	—	41,758
違約金収入	17,795	—
為替差益	—	11,682
その他	45,045	35,969
営業外収益合計	76,023	103,182
営業外費用		
支払利息	26,828	18,341
たな卸資産廃棄損	—	22,307
為替差損	5,422	—
その他	6,370	5,506
営業外費用合計	38,621	46,155
経常利益	283,713	1,286,120
特別損失		
減損損失	134,046	—
特別損失合計	134,046	—
税金等調整前四半期純利益	149,667	1,286,120
法人税、住民税及び事業税	158,066	209,410
法人税等調整額	△2,136	△21,183
法人税等合計	155,930	188,227
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△6,263	1,097,893
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,263	1,097,893

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△6,263	1,097,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,490	10,472
為替換算調整勘定	△259,355	256,255
その他の包括利益合計	△274,845	266,728
四半期包括利益	△281,109	1,364,621
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△281,109	1,364,621

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	149,667	1,286,120
減価償却費	355,459	349,998
減損損失	134,046	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,111	△2,234
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,837	156,236
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,700	26,400
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	△10,622	—
受取利息及び受取配当金	△7,362	△7,058
受取保険金	—	△41,758
支払利息	26,828	18,341
前払年金費用の増減額(△は増加)	71,493	52,642
売上債権の増減額(△は増加)	369,909	△1,280,012
たな卸資産の増減額(△は増加)	72,729	△47,591
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,651	△63,464
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△1,872	△3,057
未払費用の増減額(△は減少)	△1,996	57,080
仕入債務の増減額(△は減少)	△61,549	253,551
未収消費税等の増減額(△は増加)	△11,410	6,796
未払消費税等の増減額(△は減少)	△94,918	8,992
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△28,774	△38,912
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△10,939	5,571
その他	12,602	5,741
小計	910,516	743,383
利息及び配当金の受取額	7,731	7,058
利息の支払額	△27,936	△19,416
退職金制度移行に伴う支払額	△221,065	△222,159
保険金の受取額	—	41,758
法人税等の支払額	△170,250	△172,420
法人税等の還付額	1,231	14,361
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,227	392,565

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△312,882	△245,096
有形固定資産の売却による収入	17,831	724
無形固定資産の取得による支出	△16,785	△72,784
投資有価証券の取得による支出	△1,890	△1,872
投資有価証券の売却による収入	76	—
貸付けによる支出	△269	—
貸付金の回収による収入	4,979	236
資産除去債務の履行による支出	△5,462	—
その他	9,013	2,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305,390	△315,853
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,278	343,920
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△413,505	△348,200
リース債務の返済による支出	△17,850	△18,150
自己株式の取得による支出	△259	△285
配当金の支払額	△69,413	△69,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△404,307	7,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107,114	89,723
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△316,584	174,156
現金及び現金同等物の期首残高	1,893,497	1,953,635
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	5,486	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,582,398	2,127,792

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	4,450,546	469,593	826,842	799,862	6,546,844
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,011,946	30,209	8	9,896	1,052,060
計	5,462,493	499,802	826,851	809,759	7,598,905
セグメント利益	343,801	25,621	19,481	201,062	589,967

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	1,646,682	198,415	1,845,097	8,391,942
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	46	46	1,052,107
計	1,646,682	198,461	1,845,144	9,444,049
セグメント利益	213,577	10,008	223,585	813,552

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、配当金の支払いなどにより、亞太雷恩自動機股份有限公司の資産が減少しております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「食品加工機械製造販売事業(アジア)」において、571百万円減少しております。

3 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	813,552
セグメント間取引消去	97,341
本社一般管理費 (注)	△664,582
四半期連結損益計算書の営業利益	246,311

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品加工機械製造販売事業(日本)」セグメントにおいて、128百万円減損損失を計上していません。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,182,663	637,776	1,065,816	942,484	7,828,740
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,358,058	12,136	269	14,030	1,384,494
計	6,540,721	649,912	1,066,085	956,514	9,213,234
セグメント利益	1,311,559	3,361	32,509	291,172	1,638,602

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	2,848,675	204,498	3,053,174	10,881,915
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	103	103	1,384,597
計	2,848,675	204,602	3,053,278	12,266,512
セグメント利益	307,339	14,359	321,699	1,960,302

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、イタリア、イギリス、ロシア
- (3) アジア……………台湾、中国、韓国、オーストラリア

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,960,302
セグメント間取引消去	△51,031
本社一般管理費（注）	△680,176
四半期連結損益計算書の営業利益	1,229,093

（注）本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。